

大藤小学校

全校でのじゃがいも・さつまいも栽培

たてわり活動の一環として、毎年行っている栽培活動。6年生が用意してくれた種芋や苗を全校児童総出で植え付けました。5・6年生を中心に、全校で順番に水やりを行い、収穫まで、みんなで育てました。



すくすくと地面の下で育ったじゃがいも。ごろごろと出てくるじゃがいもに大喜びの子どもたちでした。



心ぽかぽかプレゼント～

収穫したおいもを袋いっぱい詰めて、手紙を添えて、児童のおじいさん・おばあさんにプレゼントしました。とても喜んでもらうことができ、天ぷらなどいろいろな料理にしてふるまってもらったそうです。

10月にはサツマイモの収穫を行いました。自分たちの班の畑を掘り返しながら、みんなで一生懸命探しました。次々出てくるいもは、まるで宝物のようでした。



果物ソムリエによる果物教室（4・5年）

JAの方の協力を得て、果物教室を行いました。山梨で果物作りが盛んな理由や果物が持つパワーについて知り、果物をきっかけにSDGsについても考えることができました。



地域の方のご厚意で、サツマイモの収穫を体験させてもらった1・2年生。あらかじめ蔓をきれいに刈り取ってくださり、大きなサツマイモがすぽん！と抜ける楽しさを味わわせていただきました。

生活科・家庭科・総合的な学習の時間

5年生は、総合的な学習の時間に、バケツ稲を栽培しました。収穫して最後に残ったお米はとてもなく、子どもたちも驚きました。米作り農家の苦労が偲ばれ、米一粒の大切さに気づくことができました。



2年生は、生活科の授業でキュウリやトマト、はつか大根などの野菜を育てました。成長を観察しながら様々なことを発見しました。水やりや草とりをがんばって育てた野菜は、何度か収穫することができ、大事に持ち帰っておうちの方と一緒に味わいました。



6年生は、収穫したジャガイモを使って、調理実習を行いました。少人数であることを大いに生かして、1人1台調理台を丸々使って、広々と調理。とってもおいしいジャーマンポテトができました。

